

**製品名:** ヒストン H2B (酵母) ウサギポリクローナル抗体

**カタログ番号:** APRab00044

研究使用のみ

## 概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB
反応性	酵母
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

## 応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000
分子量	Calculated MW: 14 kDa; Observed MW: 14 kDa

## 抗原情報

遺伝子名	HTB1
別名	HTB2; Htb2p; HTB1; Htb1p; Histone H2B.1; Histone H2B.2; SPT12
遺伝子 ID	851810.0
SwissProt ID	P02293
免疫原	-

## 背景

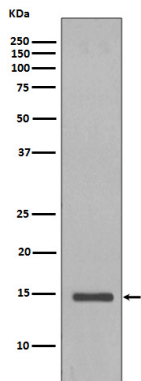
ヌクレオソームの中核構成要素。ヌクレオソームは DNA をクロマチンに包み込み、DNA を鋳型として利用する細胞機構への DNA の

アクセスを制限します。そのため、ヒストンは転写制御、DNA 修復、DNA 複製、そして染色体の安定性において中心的な役割を果たします。DNA へのアクセスは、ヒストンの複雑な翻訳後修飾（ヒストンコードとも呼ばれます）とヌクレオソームリモデリングによって制御されています。

## 研究分野

エピジェネティクスと核シグナル伝達

## 画像データ



ヒストン H2B (酵母) 抗体を使用した、サッカロミセス・セレビスエ溶解物中のヒストン H2B のウエスタンブロット分析。